

統計調査通信

[発行]
大分県企画振興部
統計調査課
第2号

26年度「登録調査員研修」

を開催します

今年度の「登録調査員研修」の開催日程が決まりました。今年度は、県内3箇所の会場で行います。

この研修は、統計調査員に関する基礎的な知識や面接技法（統計調査員のマナー、応接方法）などの習得を目的とした研修です。

統計調査の必要性や調査の種類、統計調査に関する基礎的・一般的な知識や実査の現場における具体的な対応方法など実践的な内容について研修を行う予定です。

また、調査する時の接遇・話し方の講義や、ベテラン調査員を交えての参加者との意見交換など、

他の調査員との交流の場も設けて、実際に役立つ研修を企画しています。研修に参加して、統計調査員としてのスキルを磨きましよう。

詳しくは、お住まいの各市町村から皆様あてにご案内をお送りします。で、ご覧になり、市町村を通じてお申し込みください。

たくさんの方のご参加をお待ちしております。

26年度統計調査員研修

開催日	開催場所	
10月8日(水) 13:00~16:30	中津会場	中津総合庁舎
10月15日(水) 13:00~16:30	大分会場	大分県庁
10月22日(水) 13:00~16:30	佐伯会場	佐伯総合庁舎



H25年度の研修の様子



私たちが、健康を保つために、体温計や血圧計を使って身体の状態を知るように、社会や経済の状態を測るのが「統計」の役割です。
体温計がなければ、身体の状態が分からないのと同じで、もし、統計がなければ、世の中の状態を正しくつかむことができません。
例えば、景気の状態が良くないときには、失業や物の売れ行き、家計の動きなどが、マスコミでもよく取り上げられますし、景気が良くなって、度が過ぎますとインフレの心配から、物価の動きや、地価の動向などが注目されます。

統計調査は、どうして必要なのでしょう？

これらの動きは、何となく肌で感じることはできても、具体的に示すことができないと、国や自治体が施策を組み立てることができません。

それを、客観的に知るためには、実際に調べてみるしか方法がないのです。実際に現状を調べてみて、全体としてどうなっているか、それを数字で表したのが「統計」です。

「統計」は、水や空気と同じように、普段はその存在を直接感じることはないと思います。ですが、国や地域の様々な状態を正しく示す大切な情報として欠かすことができないものです。

そして、それを作るためには、皆さん方の協力を得て、統計調査を行うことが欠かせません。

【特選】

平成26年度「統計の日」標語

統計は次代を読み解くパートナー

山口県 野田学園高等学2年 野村由佳

総務省では、統計の重要性に対する理解と関心を深め、統計調査により一層、国民の協力を頂けるようにと定めた「統計の日」(10月18日)を広く知っていただくため、毎年「統計の日」の

標語を募集しています。今年度は、7038点の応募作品の中から左記の山口県の高校生の作品が特選に選ばれました。

平成26年度統計の日ポスター



「統計局」のホームページをご存じですか？



統計局のホームページをご覧になったことがありますか。現在実施中の統計調査や公表中のデータ、統計局からのお知らせをはじめ、小・中・高校生向けのそれぞれの学習サイト『なるほど統計学園』など盛りだくさんの情報が満載です。

「広報資料」のサイトには、『統計調査員って何?』という項目があり、統計調査員の仕事や役割などについて、わかりやすく説明してあります。その他にも「話題の数字」や「統計でみるあの時といま」など、為になる話題も掲載しています。

ホームページのアドレスは、下記のとおりです。どうぞご覧になってください。改めて統計の重要性、おもしろさがわかると思います。



「統計局」ホームページアドレス
<http://www.stat.go.jp/info/kouhou.htm>

第一印象が大切です！

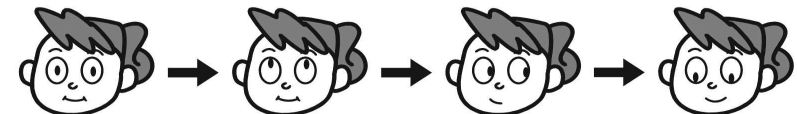
表情の重要性

笑顔のポイント

- ・目元…「目は心の窓」です。相手を穏やかに見ましょう！
- ・口元…口角を上げましょう！
- ・心…ポジティブ思考で！

アイコンタクトはその人の存在を認知していることを伝えるメッセージです。ただ、じっと見続けられると、相手に不快感、威圧感を感じさせてしまいます。一般的には6~7割程度の割合で目を合わせると良いとされています。少なくとも確認するとき、念を押すとき、同意を求めるときなどの要所要所では、相手の目を見るようにしましょう。

【目元のトレーニング】



①目を大きく開け、目だけで、上→右→下→左を見て、その後ぐるっと一周させます。



②ぎゅっと力を入れて目を閉じます。

③ぱっと目を大きく開けます。

④逆の動きをします。(上→左→下→右)